\*2012年1月改訂(第3版)

歯科材料 08 歯科用石こう及び石こう製品 歯科高温鋳造用埋没材 70900020 一般医療機器

# レマエグザクトF

# 【形状・構造及び原理等】

[形状]





本品は桃白色の粉末と、白色の練和液及び緑白色のパワーリキッドで構成されている。

### [成分]

二酸化けい素

### [原理]

粉末と練和液を練和することにより硬化し、鋳造用の鋳型を形成する。

### 【使用目的又は効果】

鋳造用埋没に用いる。

## 【使用方法等】

1. 練和の比率:耐火模型、リングとも卑金属床は練和液の原液で練和し、貴金属床は精製水で練和する。練和比率は次のとおりとし、練和は真空下で行う。

### 貴金属

真空あり	練和比	(粉末g:精製水mL)	練和時間
	1モデル	200g:30mL	
	2モデル	400g:60mL	60秒
	1マッフル	400g:68mL	

# 卑金属

1 363/14				
真空あり	練和比(粉末g:練和液mL)	練和時間		
	1モデル 200g:30mL			
	2モデル 400g:60mL	60秒		
	1マッフル 400g:68mL			

※パワーリキッドを使用する場合は液:精製水=60%:40%の割合で希釈し上記練和比で練和する。

2. 操作時間は約20℃の環境下で3~4分である。

3. 最終硬化時間:寒天 40分 シリコン 30分

4. モデルの乾燥時間: 寒天 40分間 (170~230℃)

シリコン 20分間 (100℃)

モデルの硬化は低温硬化材、浸漬ワックス、浸漬レジン、低 温固化材等で処理し、その後、使用説明書又は添付文書に従 って再度乾燥させる。

- 5. 真空埋没:モデル又はマッフル (排気チャンネルに関する もののみ)に行う。 (精密埋没の場合は不要である。)
- 6. 埋没したリングを室温のリングファーネスに入れ、最大パワーで昇温する。950~1000℃まで加熱し、40分間係留する。

7. 鋳造後室温に戻るまで放冷し、手で持てる状態になったら水に浸し、粉末の飛散を防ぎ、注意しながら $125\sim250~\mu$  mのアルミナで鋳造体を掘り出す。

届出番号: 27B1X00020220027

### 【使用上の注意】\*\*

[使用注音]

個別の医療機器によらず医療従事者として医療を実施するに あたり、既に注意されていると考えられている事項は遵守す ること。

(注意事項の内容例)

平成26年10月31日事務連絡「医療機器の添付文書の記載要領 に関するQ&Aについて」別添1

### [重要な基本的注意]

- 1. 本品に対して発疹、皮膚炎等の過敏症のある術者は、手袋 等を用いて直接本品に触れないようにすること。又、本品 の使用により発疹等の過敏症状が現れた術者は使用を中止 し、医師の診察を受けること。
- 2. 本品を使用する際には、粉塵による人体への影響を避ける ため、局所吸塵装置や公的機関が認可した防塵マスク等を 使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 3. 本品が眼に入らないように注意すること。万一眼に入った 場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受 けること。
- 4. 本品の切削等の際には、目の損傷を防ぐために保護メガネ等を使用すること。
- 5. 本品を加熱する際には、局所排気装置、換気扇などを設けて、密閉した部屋での作業を避け、加熱により発生するガスを吸入しないこと。

# 【保管方法及び有効期間等】\*\*

[保管方法]

- 1. 湿気のない場所に保管すること。
- 2. 粉末の保管温度:18~23℃で保存すること。
- 3. 練和液は0℃以下で凍結する。一度凍ってしまうと使用できなくなる。練和液の凍結を防止するため5℃以上で保管すること。

### [使用期限]

本品の液は包装に記載の使用期限までに使用すること。 [自己認証(製造元データによる)]

(例:  $\bigcirc$  XXXX-YY は使用期限 XXXX 年 YY 月を示す。)

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】\* \*\*

製造販売業者: 白水貿易株式会社

製 造 国: ドイツ

製 造 業 者: Dentaurum GmbH & Co. KG 販 売 業 者: 株式会社デンタリード

電 話 番 号: 06-6396-4448 FAX番 号: 0120-24-0892

ホームページ: https://www.dentalead.co.jp